



# なのみ通信

筑前町立東小田小学校 学校通信 11月17日 第9号



## 自分達のカデ!

東小田小の特色の一つが、子どもの力による学級・学校づくり。1年生は学級会に挑戦(写真)。自分達のカでより良い学級をつくっていきます。

こんにちは。風に舞う落ち葉が冬の訪れを感じさせます。

14日の土曜授業では、恒例の学習発表会に替え学習参観を行いました。1年生以外は本年度初の学習参観となり大変お待たせしました。たくさんのご来校に心より感謝申し上げます。

都市を中心に「新型コロナウイルスの第3波到来か」との声が広がっています。本校の児童会も早速感染対策(3密回避・マスク・手洗い等)の強化を図っています。6月の学校再開時に各学級で作られた子ども手作りの感染対策ポスターが、改めて私達に語りかけています。右は1年生作のポスターです。



## ◆ 祖父母のもとに花苗を ◆

先週の学習参観の前日、PTA 学級委員会(安藤美紀委員長)の皆さんが恒例の祖父母への贈り物をこしらえてくださいました。参観の日にお子さんに渡しています。とても可愛いプリムラの花苗に笑顔が広がりますように。



## ◆ 子どものちから ◆

じつと席について勉強することが苦手なA君。教室では、よく漫画を描いたり、机の下に入り込んだり。時には教室を脱出し校内で「逃走中」になることも……。

そんなある日のA君の教室。

みんなで机を口の字に並べ学級会です。司会者や書記、タイマーもスタンバイ。そして司会者が言います。

「自分の意見とその理由を進んで発表しましょう。」

協議開始です。

しばらくするとA君は早くもお絵描きから机の下へ。

A君の隣の席はB君。B君はとってもシャイですが、今日はぼくらの学級会。思い切って手をあげ発言しました。ところが「○○案がいいと思います。わけは……。」

理由まで言い始めると、募る緊張に彼の声は、次第にフェードアウトし、とうとう聞こえなくなってしまうのです。

その時、隣の机の下からひよっこり現れたのは、A君。

A君は普段と変わらぬ表情ながら(B君どうした?)という感じで、隣に立ちすくむB君とそのノートをのぞきこみました。

周りの子ども達は、A君の登場に願いを託し二人を見守ります。しかし、B君が何度も考え直し、書き直し、黒くなってしまったノートの文字が、A君にはどうしても解読できません。

B君の発言は先生の一時預かりとなりみんなの耳には届きませんでした。けれども、懸命に緊張とたたかうB君の気持ち、そしてA君なりの応援は、みんなにちゃんと届いていました。

A君は、B君の意見を聞けなかったことがよほど残念だったのか、再び机の下へ移動し元気回復を図っていました。